

### 「当事者になろう」

生徒総会は、生徒会の最高議決機関です。年に一度、全生徒会員（＝全校生徒）が集まり、より良い学校づくりのための意見を出し合い、話し合し、決定し、確認していくための場です。今帰仁中の伝統を守りながら、新しい挑戦をし、より良い校風を築き上げていくための大切な場です。

今年度、生徒会は、「挑戦、楽しむ、全員」を土台におきながら「成長」を目指します。生徒会、つまり全校生徒と一緒に、その成長という目的に迫れるよう、まずは私たち生徒会執行部が、挑戦し、楽しみ、みんなを巻き込みながらの成長を目指して取り組んでいます。

第一号議案での承認を目指す「集会時のジャージ着脱のルール変更」をはじめ、各学級への昼休みに自由に遊べるボールの配布、また、学年の垣根をなくしていく兄弟学級での取り組みや、先生方も巻き込んでのレク企画など、今後も様々なことに挑戦していきます。簡単か、難しいかではなく、うまくいくか、いかないかでもなく、楽しみ、挑戦する中で、みんなで成長できると思えることに取り組んでいきます。

今日の生徒総会も、その取り組みの一つです。

第35代アメリカ大統領のジョン・F・ケネディはその就任スピーチで「国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何ができるかを考えてほしい」と呼びかけました。僕も今、みんなとこの言葉を共有したい。

僕らは、してもらったことや、与えられた楽しさには、いくらでも簡単に文句が言えてしまいます。与えてもらうことばかりを期待したり、それに慣れてしまったりすると、いつか誰かがやってくれる、他の誰かがやればいいと思いき、現状を自分たちで変えていこうとする力が身についていきません。これではどれだけ時間をかけても「成長」しません。僕らが目指していることは生徒会、つまりみんなが、その一人一人が、学校を変えていくこと、学校をより良くしていく「当事者」になっていくことです。ケネディが呼びかけたように、今いるこの学校という場で「自分に何ができるのか」を問い続けられる人、「当事者」になっていくことです。僕らはその想いや行動を「成長」と定義します。

暑い中、長丁場の生徒総会になるかもしれませんが、でも、だからこそ、みなさん一人一人が「当事者」としてこの生徒総会に参加してくれることを望みます。発言することも、よく聞くことも、よく考えることも、すべてが「当事者」になる方法です。「成長」につながる方法です。この2時間の総会が終わった後、あなたが、そして僕たちみんなが、より良く成長できている、今後の成長につながっていく、そんな生徒総会にしていきたいと思います。